

くらし情報『モノクロ写真と春画の邂逅、シャネル・ネクサス・ホールで「ピエール セルネ & 春画」展』

2019年2月5日 12:30

モノクロ写真と春画の邂逅、シャネル・ネクサス・ホールで「ピエール セルネ & 春画」展

FASHION HEADLINE



東京・銀座のシャネル・ネクサス・ホール（CHANEL NEXUS HALL）にて3月13日より、[ピエール](#)・セルネ（Pierre Sernet）の写真作品と、近年ますます注目を集める春画を紹介する展覧会「[ピエール](#)セルネ & 春画（Pierre Sernet & SHUNGA）」が開催される。



[喜多川歌麿](#)「歌まくら」天明8年（1788）

[浦上満氏](#)蔵

フランス生まれの[ピエール](#)・セルネは、パフォーマンスアーティストであり、写真家としても活躍。パリのルーブル宮にあるレ・ザトリエ・デュ・カルーゼル

（[Les Ateliers du Carrousel](#)）でアートを学び、20代前半に写真の世界で働いた後、アメリカに渡りビジネス界で成功を収めた。世界最大規模を誇るファインアートのデータベース「[artnet.com](#)」の設立は、彼の数ある功績の一つ。現在は、再びア

ートの世界に戻り、アメリカ国内および世界各国のギャラリーや美術館でパフォーマンスや個展を開催。作品を通して、世界の人々のあいだに存在する類似点を探求している。

今回展示される「Synonyms（類似表現）」は、文化的・民族的に異なる背景を持つ、個人あるいはカップルのヌードを被写体としたシリーズ。...